

QlikView

ガバナンス概要

QlikView テクニカル ブリーフ

December 2012

qlikview.com



QlikView

目次

目次	2
概要	3
アプリケーション ガバナンス	4
開発	4
使用	9
セキュリティ	12
データ ガバナンス	13
QVD レイヤ	13
メタデータ	15
まとめ	18
別表	19

概要

QlikView 導入のガバナンスはいかなる規模の導入においても重要なテーマですが、複数の開発者チームと多数のアプリケーションが関与し、データ変更の考慮事項が伴う大規模導入の場合は特に重要です。QlikView のシステム管理者は、開発とデータ環境を管理し、その導入の全容を見渡せるようにする必要があります。

本書では、QlikView 導入ガバナンスの 2 つの基本的側面であるアプリケーション ガバナンスとデータ ガバナンスについて説明します。アプリケーション ガバナンスは、導入におけるアプリケーションの開発および使用の両方に関するものです。データ ガバナンスは、使用されるデータとデータリネージについての理解に関するものです。

本書の対象読者

本書は、QlikView の導入規模にかかわらず適切で一貫したガバナンスを提供するために、QlikView 開発者および IT プロフェッショナルに対して、使用可能なベストプラクティスとツールに関するハイレベルの概要を提供する目的で作成されています。

アプリケーション ガバナンス

このセクションでは、QlikView アプリケーションの開発と導入のガバナンス、および導入におけるアプリケーション使用のガバナンスに関する質問に対応するためのベストプラクティスと、使用可能な資料やツールの概要をまとめます。データ ガバナンスについてはここでは触れず、次のセクションで説明します。

開発

本書においては、QlikView を厳格な開発管理が求められるアプリケーション開発環境と考える理解しやすいでしょう。この厳格な開発管理は、すべてのソフトウェア開発環境に存在するものです。これらのベストプラクティスは、基本アプリケーションの開発ベストプラクティス、プロジェクトに関与する開発者チームの取り扱い、アプリケーションの承認、導入移行にまで及びます。

一般的な開発ベストプラクティス

「QlikView ベストプラクティス - 開発」([こちら](#)からダウンロードできます)では、QlikView アプリケーションの開発を行う際に推奨されるベストプラクティスの包括的な概要を述べています。このドキュメントは、データモデリング、スクリプト作成、UI 設計に携わる QlikView 開発者向けの参照マニュアルです。同書の目的は、小規模の部署または大企業のいずれで使用される場合も、高度に最適化され、高度な使用と設定が可能な QlikView アプリケーションを作成するための最適な方法とプラクティスを十分に理解していただくことです。

同書には、UI 設計、スクリプト作成、データモデル、変数、セキュリティ、命名規則、テスト、承認などの内容が含まれます。

このドキュメントのほかに、QlikTech は QlikView 開発者用ツールキットと、QlikView アプリケーションを作成する際に順守する必要がある設計ベストプラクティスの概要を説明した付属ビデオを無償で提供しています。詳細は、<http://demo.qlikview.com> の[Video Demos]タブをご参照ください。

開発の各プロセスでは、チェックリスト アプローチに従って、重要な要素またはプロセスの見落としがないことを確認する必要があります。「QV Developer Checklist」([こちら](#)からダウンロードできます)は、データモデルのパフォーマンス、インタフェースのパフォーマンス、スクリプト作成のベストプラクティスに至るまで、開発者が検討すべき重要な分野を簡単かつ効果的に一覧表示したドキュメントです。

図 1：開発チェックリスト

QlikView

デベロッパー チェックリスト

* QlikView 開発者のためのチェックリスト

データモデルのパフォーマンス

- 重複キーが存在しないか
- データモデルの中に、複雑なループがないか
- データの粒度は、修正されているか
- QVDファイルを利用しているか
- 可能であれば、整数値項目 (Integer) で JOIN されているか
- システム・キーやタイムスタンプがデータ項目として含まれていないか
- 利用されていないフィールドがデータモデルに含まれていないか
- 大容量のデータで、リンクテーブルを利用していないか
- 不必要なスノーフレイク形式でのテーブル分割がないか
- 連結 (Concatenate) された項目を Distinct 項目にしているか
- QVDファイルの読み込みは最適化されているか
- 大容量のデータの場合、キーの concatenate は、Autonumber に置き換えられているか

インターフェースのパフォーマンス

- メモリ利用状況について、QlikView Optimizer を実行してテストしたことがあるか
- count distinct の構文の利用が最小化されているか
- nested IF の構文が最小化されているか
- 比較 (comparisons) のストリングが最小化されているか
- マクロの利用が最小化されているか
- リストボックスのレコード数の表示の機能が、不必要に ON になっていないか
- シート上のアクティブなオブジェクトが最小化されているか
- 大容量のファクトテーブルのデータを利用した SET 分析の利用が最小化されているか
- 大容量データのアプリの場合には、ピボットテーブルの利用が最小化されているか
- 大容量のデータ項目については、リストボックスの「レコード数の表示」の機能の利用は避ける
- AGGR 機能は可能であれば、利用を避ける
- チャートの軸の定義で、計算軸を定義する場合には、IF 構文が利用されていないか
- InMonth 関数等の built-in time 機能が GUI のなかに含まれているか

デザインのベストプラクティス

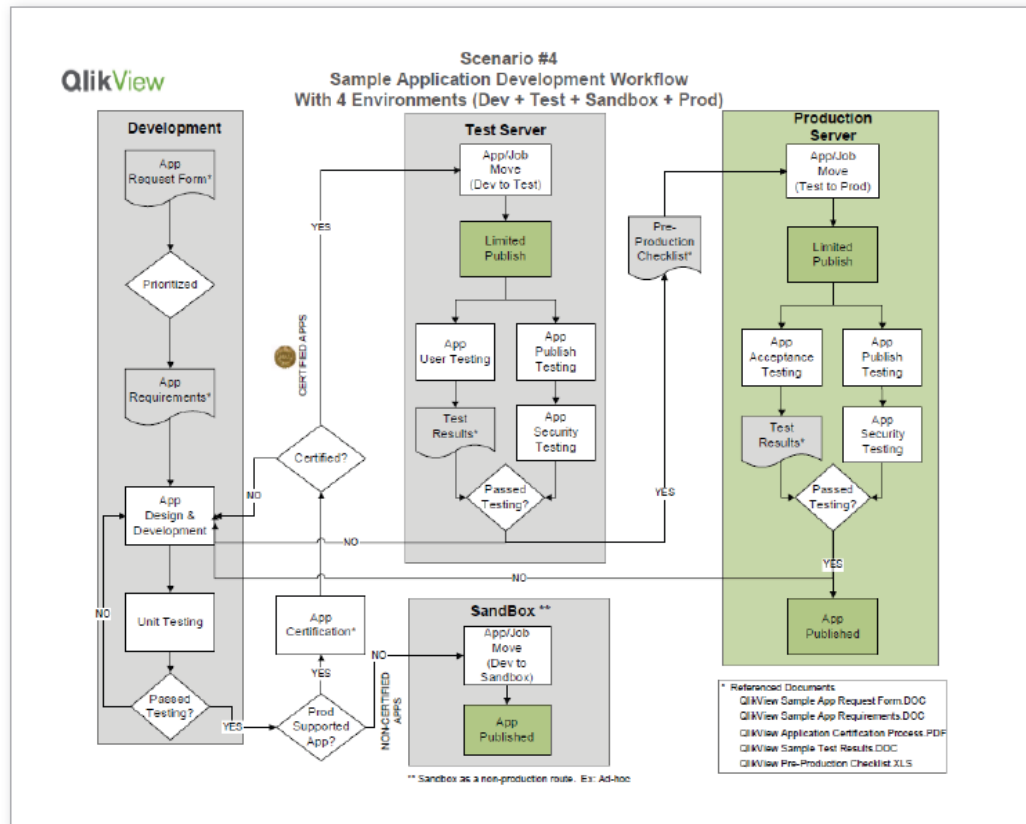
- 使用する色は、あまり多色にせず、コントラストや強調したいものを選んで利用しているか
- 落ち着いたある色調の画面になっているか
- 統一感のあるUIになっているか (テーマやテンプレートを利用)
- ユーザの使用するスクリーン解像度に最適化されているか
- 複数のタブをまたがってデザインが標準化されているか
- オブジェクト間でデザインが標準化されているか
- よく利用されるオブジェクトが、画面の下の方ではなく上の方に配置されているか
- ストレートピボットテーブルは、ドロップダウンの選択を利用しているか
- 開発用の Qlik View と本番環境の Qlik View で異なるバージョンを利用していないか
- 利用予定のクライアントタイプでテストされているか
- 数式の設定で、変数が利用されているか
- 大量データを扱うチャート内で、条件付き表示、実行時演算条件が利用されているか

スクリプトのベストプラクティス

- 項目名、テーブル名、変数名が開発標準のネーミングルールに則っているか
- コメント行が記載されたわかりやすいスクリプトになっているか
- ロードスクリプトの最初とタブに、ロードスクリプト全体に関する情報がコメントされているか
- スクリプトのタブごとに、わかりやすいタイトルがついているか
- ODBC 接続については、インクルードファイルや、随時スクリプトなどの機能を利用しているか
- 全てのスクリプトコードに、適切にコメントが記載されているか
- ファイルの参照は、UNC (Universal Naming Convention) を用いて表記されているか
- UIの項目は、システム項目名ではなく、業務上利用している項目名とする
- セキュリティ (権限制御) に関するスクリプトは、Include ファイルになっているか
- プロパティ中のログファイルの生成のフラグが ON になっているか
- セクションアクセスのスクリプトでは、UPPER () 関数を利用しているか
- Publisher サービスのアカウントがセクションアクセスに追加されているか
- 可能であれば、フラグは数値項目を利用する

アプリケーション開発ワークフローは、いかなる開発プロジェクトにおいても必要なものです。特に、Dev-Test-Pre-Prod-Prod (開発 - テスト - テスト稼働 - 本稼働) タイプの環境を含む環境を扱う場合は順守する必要があります。導入を成功させるためには、アプリケーションをいつテストサーバーまたは本稼働サーバーに昇格できるか、昇格すべきかを判断するワークフローを定めておくことが重要です。「App Dev Workflow Scenarios」 ([こちら](#)からダウンロードできます) では、各自の導入状況とガバナンス インフラに応じて、開発チームが採用できる 4 つのシナリオ例を紹介しています。

図 2 : アプリケーション開発ワークフロー シナリオの例

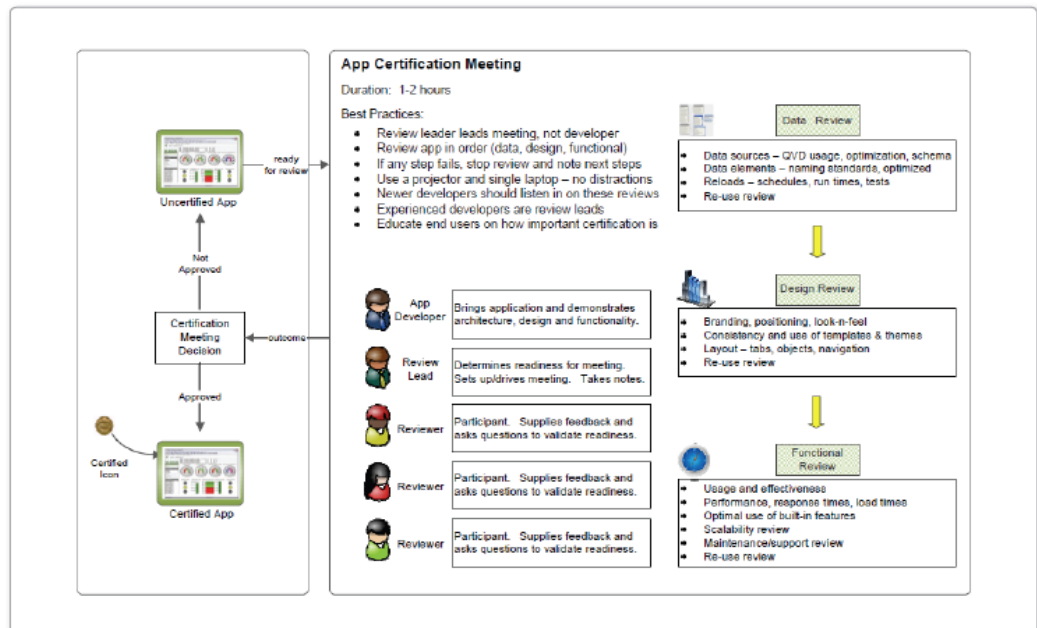


© 2011 QlikTech

アプリケーションの承認プロセスを定めておくことは、いかなる QlikView 導入においても重要です。組織内で QlikView の使用が増加すると、QlikView アプリケーションが急増する可能性があります。そのような環境と同じく、導入全体においてもアプリケーションの品質と関連性はさまざまです。従って、アプリケーション ユーザーは、アプリケーションの品質とそのアプリケーションが最新版であるかどうかを把握していることが重要です。つまり、ビジネスユーザーが知りたいのは、アプリケーションが開発チームによって「承認済み」であるかどうかです。承認済みとは、アプリケーションが標準開発手順に従ったものであり、適格な人によって精査され、機能使用テストに合格したことを表しています。

承認は、各自の組織内で定められたベストプラクティスとガバナンス手順によって決定されます。QlikView 導入の承認プロセスを検討している組織に役立つ「Application Certification Process」([こちら](#)からダウンロードできます) もご提供しています。

図 3 : QlikView アプリケーション承認



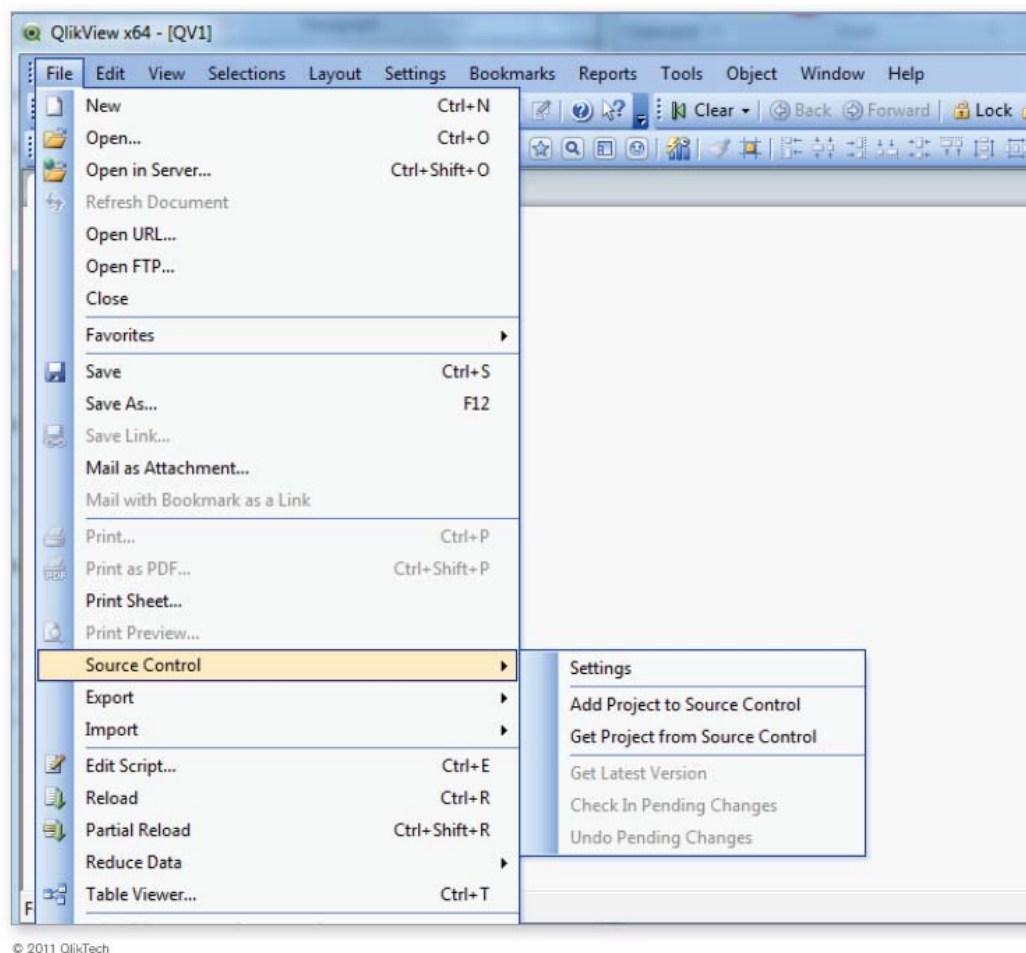
© 2011 QlikTech

開発チーム

1 つまたは複数の QlikView 開発者チームが協力して、QlikView アプリケーションの作成と保守を行うのは、非常に一般的なことです。このような環境では、プロジェクト期間中に各チームメンバーが作成するさまざまな成果物を厳密に管理し、それらの成果物に可視性を持たせることが重要です。堅牢なアプリケーション管理システム（ソース管理システム）を用意しておくことは、開発者が許可された最新バージョンのアプリケーションで確実に作業するためにも重要です。

ソース管理統合機能は QlikView のバージョン 11 で導入されました。この統合機能により、開発チームは Microsoft TFS などのソース管理システムと統合し、プロジェクト管理を行えるようになりました。

図 4 : QlikView のソース管理統合機能



また、QlikTech のパートナーである NOAD は、QlikView と統合される、完全な変更管理および導入ワークフローのソリューションである EQM4 を提供しています。詳細は、www.noadbi.com をご参照ください。

アップグレードおよび移行

新規バージョンへのアップグレードおよび新規サーバーインフラへの移行は、QlikView 管理者が担う役割の 1 つです。このプロセスを容易にするために、QlikView 9 および 10 から QlikView 11 へ移行するための段階を追ったガイドである「QlikView 11 Upgrade and Migrations」([こちら](#)からダウンロードできます)をご用意しています。同書では、単一サーバー環境からサービスが分散されたマルチサーバー環境へ移行するためのベストプラクティスについても取り上げています。

図 5 : QV11 アップグレードおよび移行に関するドキュメント

Contents	
Introduction	2
Section 1: General Upgrade and Migration Considerations	4
Section 2: Existing QlikView Server 9	6
Considerations	6
QlikView 9 Upgrade Scenarios	12
Upgrade QlikView Server 9 to QlikView Server 10 or 11	13
Upgrade QlikView Server 9 to QlikView Server & Publisher 10 or 11	13
Upgrade QlikView Server & Publisher 9 to QlikView Server & Publisher 10 or 11	15
Section 3: Existing QlikView Server 10	17
Considerations	17
QlikView 10 Upgrade Scenarios	17
Upgrade QlikView Server 10 to QlikView Server 11	17
Upgrade QlikView Server 10 to QlikView Server & Publisher 11	18

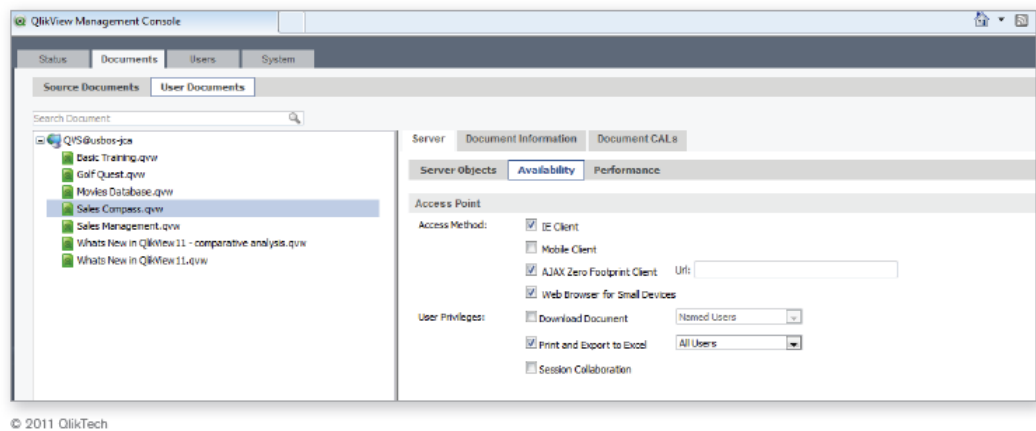
© 2011 QlikTech

使用

QlikView 導入の使用を理解することは、さまざまな理由により重要なことです。まず、ハードウェアおよび帯域幅の観点からシステムの使用状況を把握することが重要です。そうすることで QlikView 管理者は、適切なハードウェアとネットワーク インフラを供給し、拡大する導入をサポートできます。次に、監査およびコンプライアンスの観点から使用状況を把握することが必要です。これらの要件が必須であるヘルスケア、金融、政府機関などの業界においては、これは特に重要です。

システム管理者は、QMC (QlikView Management Console) を使用して QlikView の導入を管理できます。システム管理者は、実施できるタスクの 1 つを使用して、アプリケーションとデータにアクセスできるユーザー、アプリケーションとデータをダウンロードできるユーザー、QlikView Publisher で使用するデータパッケージ (QVD ファイル) にアクセスできる開発者を決定できます。どのアプリケーション (およびそのデータ) がダウンロードできて、どれができないかも管理できます。

図 6 : QlikView 管理コンソール



QlikTech は、システム管理者が QlikView 導入の全運用を可視化したインタラクティブな方法で監視できるツールを提供しています。「QlikView Ops Monitor」([こちら](#)からダウンロードできます) は、QlikView を使用して構築され、QlikView Server および QlikView Publisher の導入環境からログファイルを読み込み、結果を可視化したインタラクティブな環境で管理者に提供するアプリケーションです。管理者は適切なログファイルを読み込めるようにアプリケーションを設定するだけで、瞬時に結果を表示できます。管理者は、以下に挙げるさまざまな要素を分析できます (ただし、この限りではありません)。

- パフォーマンス特性 (RAM および CPU 使用率など)
- タスク結果
- 生成されたデータ量
- ユーザー アクセスデータ
- ドキュメント使用率
- ライセンス使用率

図 7 : QlikView 運用モニター アプリケーション



無償で提供されるこのユーティリティにより、QlikView のシステム管理者は導入を最適化できるとともに、監視機能も提供できます。

また、QlikView 管理者は、規制要件を満たすために頻繁に監査結果を提供する必要があります。QlikView の導入には監査機能が組み込まれており、ユーザー活動をオブジェクト レベルのインタラクションにてログとして記録できます。つまり、誰が、何を、いつクリックしたかを記録した監査ログが作成されます。「QlikView Systems Monitor」アプリケーション ([こちら](#)からダウンロードできます) を使用すれば、容易にこれらのログを読み込み、分析できます。

図 8 : QlikView 導入の監査ログ分析

DocName	User	Session Start	Session End	Action Time...	Type	Object	AuditMessage	Client...
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:20:35 PM	Sheet	SH30	Activated sheet Docum...	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:20:37 PM	Selection	Day	Day	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:20:43 PM	Sheet	SH32	Activated sheet Docum...	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:20:47 PM	Selection	Month	Month	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:20:49 PM	Selection	Month	Month	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:20:55 PM	Sheet	SH34	Activated sheet Docum...	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:20:58 PM	Selection	ErrorType	ErrorType	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:21:01 PM	Selection	DSCErrorType	DSCErrorType	Windows E
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:20:23 PM	5/8 11:21:14 PM	5/8 11:21:06 PM	Selection	WSLogType	WSLogType	Windows E
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:16:56 PM	Sheet	SH03	Activated sheet Docum...	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:16:57 PM	Selection	Y	Y	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:16:59 PM	Selection	X	X	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:17:00 PM	Selection	Y	Y	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:17:01 PM	Selection	Y	Y	Ajax QvWS
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:19:19 PM	Sheet	SH29	Activated sheet Docum...	Ajax QvWS
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:19:23 PM	Selection	DocumentName	DocumentName	Ajax QvWS
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:19:29 PM	Sheet	SH32	Activated sheet Docum...	Ajax QvWS
Sg76astgjbhuact...	qvp...	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:19:33 PM	Selection	Day	Day	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:20:02 PM	Selection	Y	Y	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:20:03 PM	Selection	X	X	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:20:04 PM	Sheet	SH08	Activated sheet Docum...	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:20:06 PM	Selection	Title	Title	Ajax QvWS
CgsatVvt	rtz	5/8 11:16:40 PM	5/8 11:29:34 PM	5/8 11:20:08 PM	Selection	Actor	Actor	Ajax QvWS

セキュリティ

適切な人に適切なデータへのアクセス権を付与することは、いかなる QlikView 導入においても重要です。同様に、権限のない人がデータにアクセスできないようにすることも重要です。QlikTech は、包括的ホワイトペーパー「QlikView Security Overview Technology White Paper」([こちらからダウンロードできます](#))でこのトピックを扱っています。QlikView は、既存の SSO システムとの統合、および Active Directory、他の LDAP プロバイダー、ならびにネイティブな行レベルセキュリティとの統合など、データとアプリケーションを保護するさまざまな仕組みを提供しています。これらの方法を組み合わせることで (ビデオシリーズ「QlikView Security Overview Video Series」でご紹介しています。またビデオは[こちら](#)でご覧いただけます。)、QlikView 導入は非常に安全で管理されたものになります。

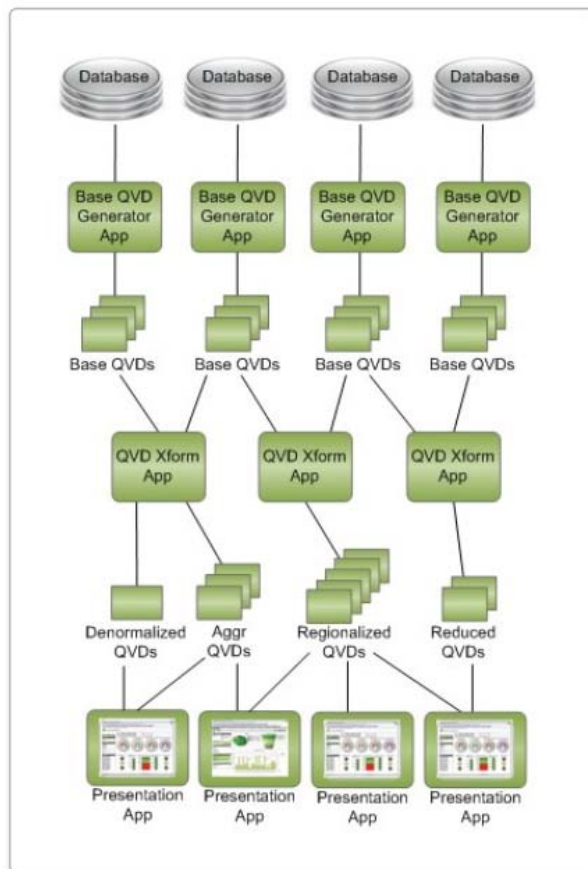
データ ガバナンス

このセクションでは、QlikView 導入のデータ ガバナンスに関する質問に対応するためのベストプラクティス、および利用可能なドキュメントの概要を説明します。

QVD レイヤ

中規模から大規模の QlikView 導入ではほとんどの場合、いわゆる「QlikView データ (QVD) レイヤ」を組み込み、高速にリロードできるようなデータをフロントの QlikView アプリケーションにステージングします。QVD レイヤは、高度に圧縮された効率的なデータモデルで構成される QVD ファイルを含み、多くの場合、時間、部署、職務、他のユーザー定義など、重要なメトリクスで編成されています。QVD ファイルは、データベース、フラットファイル、トランザクション システム、他の QVD ファイルなどからデータを抽出して作成されます。これらの QVD ファイルは、さまざまなフロントのアプリケーション全体で使用されます。データのリロード スケジュールやビジネス要件の変化に応じて変更することもできます。従って、QlikView 管理者が QVD レイヤのデータリネージや QVD レイヤに加えられた変更を把握することは必須です。

図 9 : マルチ ステージングされた QVD 環境



© 2011 QlikTech

「QVD Monitor」アプリケーション（こちらからダウンロードできます）は、管理者が QVD インフラ全体にわたって予防的なデータ監視を実施できるように設計された無償のユーティリティです。以下の内容を含む QVD レイヤの包括ビューが提供されます（ただし、この限りではありません）。

- QVD ファイルへの変更
- ソースデータの追跡およびソースデータリネージ
- QVD のサイズおよび使用の傾向分析
- フィールドレベルの検索
- リロード日の追跡

このアプリケーションを使用して管理者は、QlikView QVD ファイルとその関連メタデータを監視できます。ロード日時、サイズ、レコード数、列数、列名、各傾向などのデータが追跡可能です。アプリケーションには、データの変更をハイライト表示し、起こりうる異常性または例外を確認するのに役立つチャート形式が含まれています。

図 10 : QVD のデータリネージの表示

The screenshot displays the QlikView QVD Monitor application interface. At the top left, the logo 'QlikView QVD Monitor' is visible. A central message states: 'This page is only shown when Data Dictionary information was read in by this application. It shows data lineage information retrieved from the Data Dictionary.xls file.' Below this, a navigation breadcrumb shows the path: 'Data Sources' → 'Source Tables' → 'Source Columns' → 'QlikView QVDs' → 'QVD Columns' → 'QVW Files'. The main content area is divided into several panels:

- QVDFolder:** Lists folders like 'C:\BP Files\IT Demo', 'C:\BP Files\IT Demo\Hospital Demo...', and 'C:\BP Files\MetaData\QVD'.
- QVDFilename:** A list of QVD files, with 'BudgetDetail.qvd' selected.
- Data Source:** Shows 'FinanceDB-MS Acc...'.
- Source Table:** Lists tables including 'Budget_Details', 'BCK_ORD', 'Budget_Summary', 'CISAcct', 'CISDtl', 'CISENL', 'DATES', 'EC_PO_Detail', 'EC_Trading', 'Exp_Center', 'Exp_Center_Dtl', 'Exp_Center_Types', 'Exp_Phase', 'INV_DTL', 'Org_Names', 'PROD_CODES', 'PROD_COMM', 'PROD_DTL', 'PROD_NOTES', 'QVD File', 'SLS_BGT', 'SLS_CODES', and 'SLS_DEMOG'.
- Source Column:** Lists columns 'BackOrd_ID', 'BgtDetail_ID', 'BgtDetail_Name', and 'BgtDetail_Seq'.
- QVD Name:** Shows 'BudgetDetail.qvd'.
- QVD Column:** Lists columns 'ED_ID', 'ED_Name', 'ED_Sequence', and 'EO_ID'.
- QVW Name:** Shows 'Finance Dashboard'.

At the bottom left, it says '© 2011 QlikTech'. At the bottom right, it says 'Last Reload: 11/20/09 14:33:15'.

図 11 : QVD のデータサイズ傾向モニター

QlikView Metadata

3 Types





- Descriptive – provides rich context about the makeup of a document
- Administrative - Provides centralized or application-specific views of application reloads, user access, usage, performance, and scheduling
- Structural - Describes elements of an application such as its data source and repositories, tables, columns, expressions, charts, and graphs

Collection

- Can be collected from QlikView objects **at any time**. **Does NOT** need to be forced on developers and designers as they construct.
- QlikView provides a "MetaScanner" (QlikView) application to accomplish this.

Storage

- Stored in a QVD structure – simple, efficient and fast
- Easily readable or exportable to other formats – embed in dashboards or use monitoring tools to explore the metadata in QlikView
- Uses QlikView to Manage QlikView – **no** additional software/hardware



© 2011 QlikTech

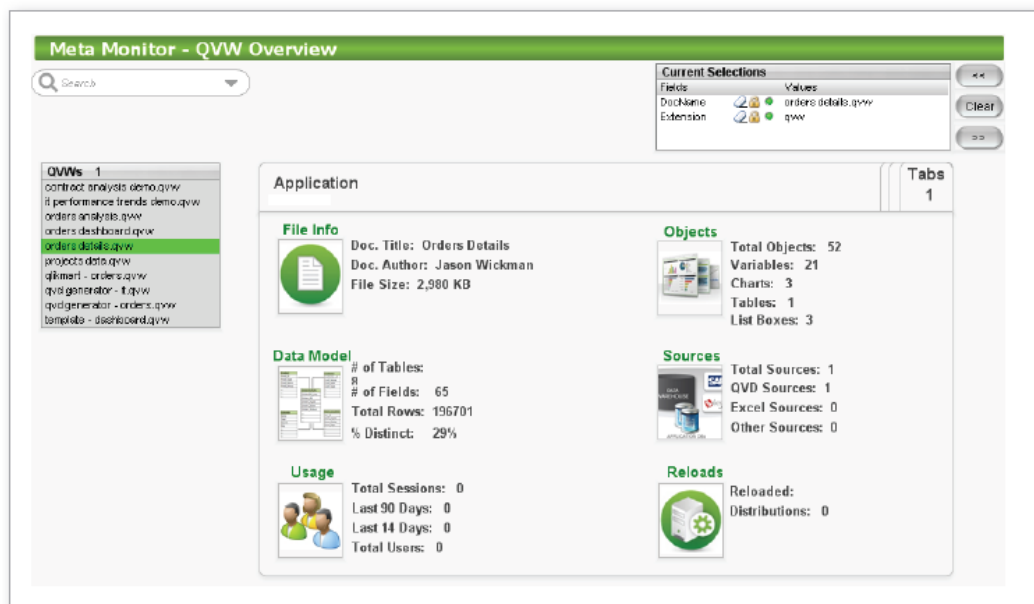
メタデータ

メタデータのトピックは重要です。いかなる BI 導入のガバナンスを議論する際も、関連トピックの中での重要度はたいてい高く、これは QlikView を使用する場合に限らず、別のソリューションを使用する場合も同様です。このトピックに関する包括的ホワイトペーパー「メタデータに対する QlikView の実用的アプローチ」([こちら](#)からダウンロードできます)でその概要が説明されているように、QlikView によるメタデータ管理はオプションであり、また広範囲にわたります。つまり、QlikView のシステム管理者は、メタデータの監視環境を実装するか（または、各自の要件に応じて実装しないか）どうかを選択でき、実装すると選択した場合は、QlikView 導入時に自動的に作成されるメタデータを活用できます。この実用的なアプローチによりシステム管理者は、必要なときに必要な柔軟性を得られます。

本ホワイトペーパーのほかに、QlikView のシステム管理者が導入時にメタデータを抽出し、抽出後、経時的に発生する変更に対してメタデータを分析・監視できる 2 つのツールをご用意しています。「MetaScanner」アプリケーション ([こちら](#)からダウンロードできます) は導入環境をスキャンし、導入環境における記述的、管理的、構造的メタデータを抽出します。さらに「MetaMonitor」アプリケーション ([こちら](#)からダウンロードできます) は、全導入の全容を管理者に提供します。以下にその例を示します (ただし、この限りではありません)。

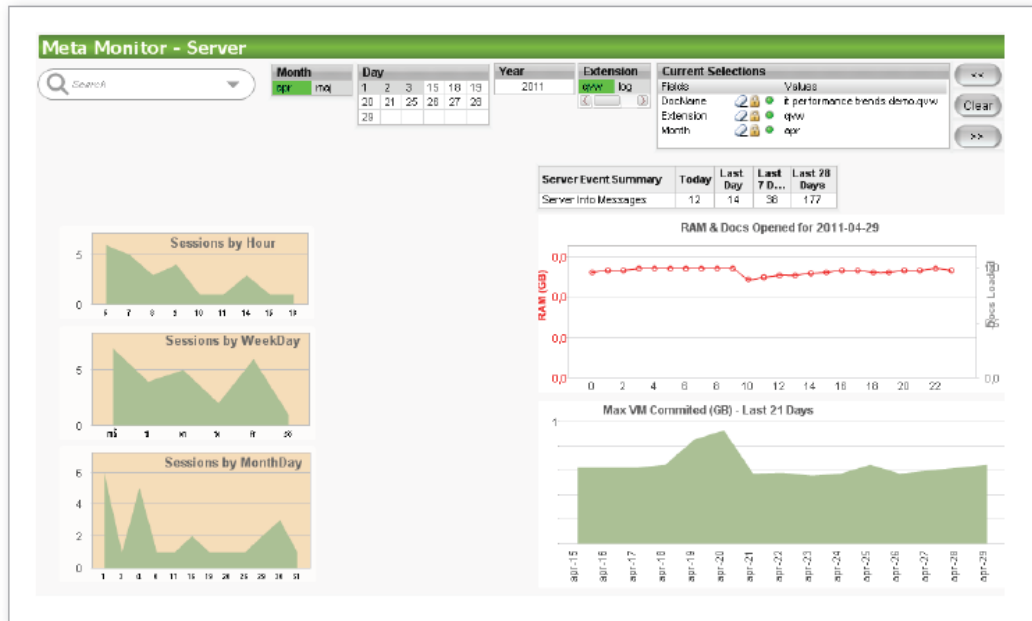
- アプリケーション レベル
 - オブジェクト数
 - 変数の数
 - QVD ソース数
 - リロード スケジュール
 - 使用率統計
- 導入環境レベル
 - サーバー情報メッセージ
 - コミットされた仮想メモリ
 - RAM 使用率
 - セッション統計
 - QlikView Publisher のリロード イベント追跡

図 12 : MetaMonitor によるアプリケーション レベルの統計



© 2011 QlikTech

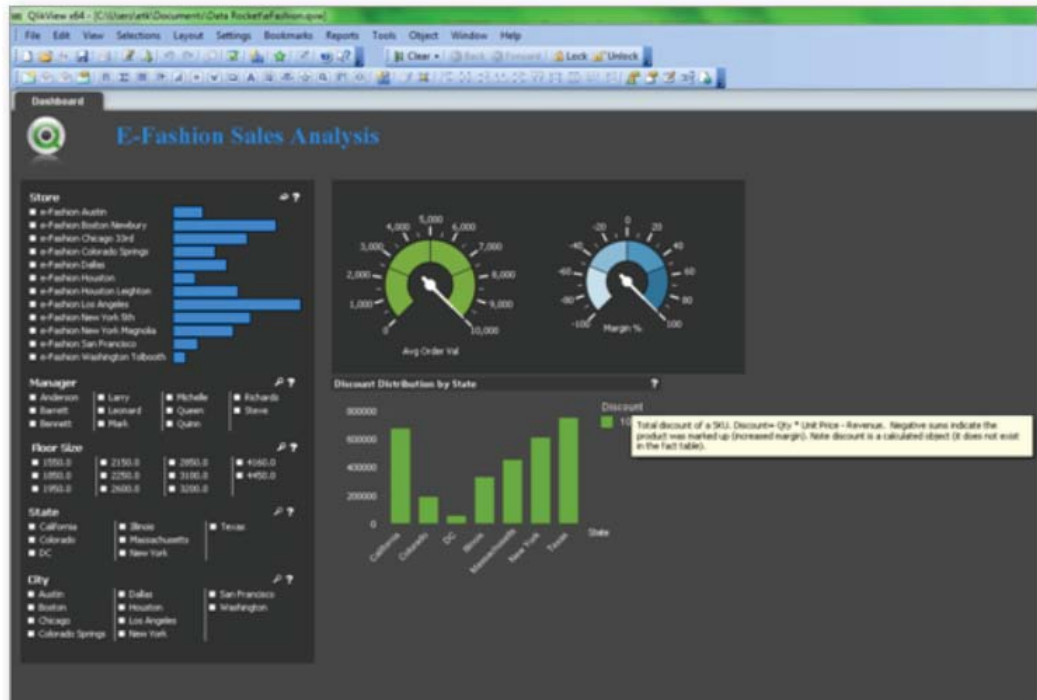
図 13 : MetaMonitor による導入レベルの統計



© 2011 QlikTech

QlikView では、サードパーティ システムに十分なアクセス権限があり、API がインストールされメタデータを抽出できる場合は、サードパーティ システムからメタデータにアクセスすることもできます。そうすることで QlikView は、ビジネスルール、計算、データリネージ情報を再作成することなく、それらを継承できます。図 14 は、QlikTech のパートナーである DataRoket が開発したコネクタを使用して Business Objects Universe から抽出されたメタデータを使用中の QlikView アプリケーションを示したものです。

図 14 : Business Object から抽出されたメタデータを使用中の QlikView アプリケーション



まとめ

本書では、QlikView の導入において堅牢なガバナンスを提供するためのツールとドキュメントの概要を説明しました。開発向けと使用向けのアプリケーション ガバナンス、およびデータガバナンスについて取り上げました。お客様固有のガバナンス要件については、お近くの QlikTech 窓口までご相談ください。

別表

ガバナンス関連ファイル

すべてのファイルは [QlikCommunity](http://community.qlikview.com/community) でご覧いただけます。

(<http://community.qlikview.com/community>)

- QlikView Best Practices – Development v0.5.pdf
- QV Developer Checklist.xls
- App Dev Workflow Scenarios.pdf
- Application Certification Process.pdf
- QlikView Ops Monitor.qvw
- QlikView Systems Monitor.qvw
- QlikView Security Overview Technology White Paper.pdf
- QVD Monitor.qvw
- QlikView's Pragmatic Approach to Metadata.pdf
- MetaScanner.qvw
- MetaMonitor.qvw